

行 動 計 画 編

～年次別, 実施主体別行動計画～

(案)

- 1 実施主体別の主な役割
- 2 分野別行動計画
 - (1) がん予防
 - (2) がん検診
 - (3) がん医療
 - (4) 緩和ケア
 - (5) 情報提供及び相談支援
 - (6) がん登録

1 実施主体別の主な役割

区分	県民 (がん患者を含んだ県民)	医療関係者 (医療機関、検診機関、職能団体等)	企業・関係団体等 (企業、介護関係機関、患者団体等)	行政 (県、市町)
がん予防	<ul style="list-style-type: none"> がん予防に関する正しい知識の理解 たばこを含む生活習慣の改善 肝炎ウイルス検診の受診 子宮頸がんワクチン接種 	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ患者等に対する啓発や保健指導 肝炎ウイルス検査・治療の実施 子宮頸がんワクチン接種の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 企業等における従業員に対する生活習慣の改善などの普及啓発、受動喫煙防止対策の実施、肝炎ウイルス検査の実施体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣などの普及啓発や情報提供 公共機関等の禁煙・分煙対策の推進 保健指導の実施 肝炎ウイルス検査の実施 子宮頸がんワクチン接種の実施
がん検診	<ul style="list-style-type: none"> がん検診の必要性を理解し、積極的にがん検診を受診 精密検査が必要とされた場合における確実な検査受診 ポランテニアとして地域住民等への受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> 精度の高いがん検診の実施 かかりつけ患者等に対するがん検診の受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> がん検診の普及啓発の取組への積極的な参画 企業における従業員等のがん検診を受診しやすい環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 有効性の確立したがん検診の実施と精度管理 がん検診の普及啓発や情報提供 個別受診勧奨を行う医師・薬剤師・ポランテニアの育成・養成 住民が受診しやすい環境づくり
がん医療	<ul style="list-style-type: none"> がんに関する正しい情報に基づく必要な治療の受療 	<ul style="list-style-type: none"> 拠点病院の機能強化や医療連携による精度の高いがん医療の提供 医療ネットワークへの参画 拠点病院等における専門スタッフの育成 		<ul style="list-style-type: none"> 効果的な医療連携の推進 がん医療についての情報提供
緩和ケア	<ul style="list-style-type: none"> 緩和ケアに関する正しい理解に基づき必要十分な緩和ケアの受療 	<ul style="list-style-type: none"> 施設緩和ケア提供体制の充実と質の向上 在宅緩和ケアのネットワークへの参画 拠点病院等における医師研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険施設等における在宅緩和ケアのネットワークへの参画 	<ul style="list-style-type: none"> 県全体の総合的取組、緩和ケア支援センターの拠点機能の強化
情報提供及び相談支援	<ul style="list-style-type: none"> がんに関する正しい情報の積極的な収集と、予防や検診を含むがん対策への取組 	<ul style="list-style-type: none"> がん医療等に関する情報提供 がん患者とその家族等からの様々な相談への支援 	<ul style="list-style-type: none"> がん患者団体等における連携やピアサポート がんに関する情報提供の取組への積極的な参画 企業におけるがん患者とその家族等の治療に配慮した就労支援 	<ul style="list-style-type: none"> がん患者とその家族等を含めた県民に対する情報提供 相談支援体制の充実
がん登録	<ul style="list-style-type: none"> がん登録から得られた情報の正しい理解と活用 	<ul style="list-style-type: none"> がん登録の実施と協力 院内がん登録に基づく情報公開 		<ul style="list-style-type: none"> 精度の高いがん登録の維持 がん登録データの活用による分かりやすい情報提供

2 分野別行動計画

(1) がん予防

項目	現状	取組の方向性	実施主体					年次計画					目標 (H29)
			H25	H26	H27	H28	H29						
たばこ対策	■喫煙率 ・男性 26.9% ・女性 5.5%	喫煙による健康被害に ついての普及啓蒙の推進	県	関係機関・団体による普及啓蒙に関する幅広い協力体制の確立	関係機関・団体による普及啓蒙に関する各種取組の展開	関係機関・団体による普及啓蒙に関する情報提供	喫煙率 22%以下 ・男性 5%以下 ・女性						
			市町	「ひろしま健康ネット」等による県民に対するたばこの害に関する啓発活動									
			医療機関	各市町の健康増進計画に基づく健康づくり活動の推進 様々な機会を活用した住民への広報（健康づくりイベント等）									
			企業	かかりつけ患者等に対するたばこの害に関する啓発活動									
			各種団体	従業員へのたばこの害に関する啓発活動									
			県民	様々な機会を活用した住民への広報など（健康づくりイベント等）									
			県	たばこ対策への理解	喫煙習慣化の防止に向けた主体的な取組								
			市町	市町、企業等に対する禁煙支援の推進									
			医療機関	禁煙支援プログラムの充実と住民への働きかけ									
			企業	受診者に応じた適切な禁煙指導									
県民	従業員へのたばこの害に関する啓発活動と禁煙支援												
		たばこ対策への理解	禁煙に向けた主体的な取組										

2 分野別行動計画

(1) がん予防

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
たばこ対策	■ 公共の場の禁煙・分煙 ・公共機関 92.4% ・学校 100% ・病院 100%	受動喫煙の防止	県	H25	H26	H27	H28	H29	■ 公共の場の禁煙・分煙 ・公共機関 100% ・学校 100% ・病院 100%
				県, 市町等の公共機関における禁煙・分煙対策の推進					
				「健康生活応援店」(たばこ対策応援)の推進					
				市町の公共機関における禁煙・分煙対策の推進					
				医療機関における禁煙・分煙対策の推進					
			企業	H25	H26	H27	H28	H29	
			企業	企業における禁煙・分煙対策の推進					
			県民	受動喫煙防止への理解					
			県民	受動喫煙防止に向けた主体的な取組					

2 分野別行動計画

(1) がん予防

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
生活習慣の改善	<ul style="list-style-type: none"> ■1日野菜摂取量 ・261g ■1日食塩摂取量 ・10.9g ■1日平均歩数 (20歳～64歳) ・男性 8,252歩 ・女性 7,109歩 (65歳～) ・男性 5,584歩 ・女性 4,718歩 ■多量飲酒者の割合 ・成人男性 4.2% ・成人女性 1.0% 	良質な生活習慣の実現に向けた普及啓発の推進	県	H25	H26	H27	H28	H29	<ul style="list-style-type: none"> ■1日野菜摂取量 ・350g以上 ■1日食塩摂取量 ・8g以下 ■1日平均歩数 (20歳～64歳) ・男性 9,700歩 ・女性 8,600歩 (65歳～) ・男性 7,000歩 ・女性 6,200歩 ■多量飲酒者の割合 ・成人男性 3.2%以下 ・成人女性 0.2%以下
				関係機関・団体との普及啓発に関する協力体制の確立	関係機関・団体との普及啓発に関する協	関係機関・団体との普及啓発に関する各種取組の展開			
				ボランティア団体に対しての情報提供など人材育成					
				「ひろしま健康ネット」等による県民に対する健康づくりに関する情報提供					
				各市町の健康増進計画に基づく健康づくり活動の推進 様々な機会を活用した住民への広報（健康づくりイベント等）					
				かかりつけ患者等に対する啓発活動					
				従業員への運動に関する普及啓発					
様々な機会を活用した住民への広報など（健康づくりイベント等）									
適切な食生活や運動習慣、適正飲酒に関する知識の理解と主体的な取組									
市民									

2 分野別行動計画

(1) がん予防

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
生活習慣の改善	■禁酒・断酒指導実施市町 ・16市町	保健指導の充実	県	H25	H26	H27	H28	H29	■禁酒・断酒指導実施市町 ・全市町(23市町)
				市町等の地域保健関係職員への研修や専門職種・ボランティア人材の育成					
				個別で生活習慣を見直すことの出来る保健指導と相談支援の充実					
				ボランティア団体に対しての情報提供など人材育成					
				かかりつけ患者等に対する栄養指導、運動指導、断酒・節酒指導					
				イベント等を利用した県民への相談支援					
			市民	適切な食生活や運動習慣、適正飲酒への主体的な取組					
			医療機関						
			各種団体						
			県民						

2 分野別行動計画

(1) がん予防

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
感染症対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県民講習会の開催 ■ 啓発資料の作成・配布 	肝炎に関する正しい知識の普及啓発	県	H25	H26	H27	H28	H29	■ 対象に応じた効果的な啓発の実施
				検査内容を解説した資料の作成	検査内容を解説した資料及び若年層への啓発資料等の配布	産業医への研修の実施	「肝炎患者コーディネーター」の養成	産業医による衛生教育の実施	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 肝炎ウイルス検査体制整備済みの事業所・33% 	肝炎ウイルス検査の受検促進	県 市町 医療機関 医師会 企業 健保組合	肝炎ウイルス検査の実施	産業医の活動による職域の肝炎ウイルス検査の体制整備	がん検診・特定検診と連携し、検査の必要性を広報 指定医療機関・薬局以外への広報協力依頼	検査の必要性の広報 「肝炎患者コーディネーター」による検査の受検促進	肝炎ウイルス検査の早期受検	■ 検査体制整備済み事業所・50%以上(平成28年度)

2 分野別行動計画

(1) がん予防

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)											
				H25	H26	H27	H28	H29												
感染症対策の強化	■HBVキャリアの医療機関受診率・48% ■HCVキャリアの医療機関受診率・65%	病態に応じた適切な肝炎医療の提供	県	H25	H26	H27	H28	H29	■HBVキャリア ・受診率 60%以上 (平成28年度) ■HCVキャリア ・受診率 75%以上 (平成28年度)											
					肝炎治療医療費助成の実施															
					「肝炎患者データベース」の運用															
					肝炎ウイルス検査陽性者に対する肝炎患者支援手帳の配布															
			県 市町 医療機関 企業 健保組合																	
			県民																	
	■子宮頸がん予防ワクチン接種率・77.0%	子宮頸がん予防ワクチン接種率の向上	県 市町 医療機関 県民	H25	H26	H27	H28	H29	■子宮頸がん予防ワクチン ・接種率 85%以上											
				接種率向上のための普及啓発の実施及び国・関係機関からの情報を市町等に提供																
				円滑な接種に向けた勧奨及び普及啓発の実施																
				接種時の確実な問診・副反応報告の実施																

(2) がん検診

2 分野別行動計画

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
科学的根拠に基づいたがん検診の実施 科学的根拠に基づいたがん検診の継続して実施	科学的根拠に基づいたがん検診を継続して実施	科学的根拠に基づいたがん検診を継続して実施	県 市町	国の指針に基づく有効性の確立した種類・方法によるがん検診の実施に関する技術的支援・助言					■有効性の確立したがん検診を全市町が実施
				有効性の確立した種類・方法によるがん検診の実施					

(2) がん検診

2 分野別行動計画

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
がん検診の精度向上	<p>■がん検診の精度管理・事業評価を行っている市町村数 (県独自の事業評価項目を8割以上実施している団体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃 10市町 ・肺 7市町 ・大腸 9市町 ・子宮 9市町 ・乳 8市町 	<p>効果の高いがん検診の実施</p> <p>がん検診に対する理解の浸透</p>	<p>県</p> <p>市町</p> <p>医療機関</p> <p>企業 保険者</p> <p>職能団体 県</p> <p>医療機関</p> <p>県民</p> <p>県</p> <p>市町 検診機関</p> <p>県民</p>	「がん検診精度管理評価会議」の運営・市町検診の事業評価	事業評価の充実検討 (検診機関評価、職域との連携など)	<p>■市町が実施する5つのがん検診について ・精密検査受診率80%以上 ・精密検査未把握率5%以下を達成</p> <p>■全市町ががん検診の精度管理・事業評価を実施 (県独自の事業評価項目を8割以上実施)</p> <p>■職域検診における県・保険者間での連携体制構築</p>			
				市町に対する必要な技術的支援・助言	市町・検診機関に対する必要な技術的支援・助言				
				「広島県がん医療ネットワーク」参加施設を最新情報へ更新し公表 (毎年度)					
				職域検診の現状把握・精度管理に関する情報提供・助言等	医療保険者間との連携体制構築				
				県独自基準による事業評価項目の遵守 「がん検診精度管理評価会議」による評価結果に基づく事業の実施					
				各種ガイドラインに準拠した検診・精密検査の実施 検診従事者研修への参加					
				がん検診の精度管理・事業評価					
				検査方法に関する検診従事者向け研修の実施					
				各種ガイドラインに準拠した検診・精密検査の実施 検診従事者研修への参加					
				定期的ながん検診の受診					
				県民への継続的な情報提供 (「広島がんネット」の利用等)					
				精密検査が必要とされた者に対する受診勧奨を強化					
				精密検査が必要とされた場合における確実な受診					

2 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)		
				H25	H26	H27	H28	H29			
がん検診の受診率向上	■がん検診受診率 ・地域保健・健康増進事業報告(H22) 胃10.8%, 肺16.3%, 大腸15.6%, 子宮28.7%, 乳25.1% ・国民生活基礎調査(H22) 胃30.5%, 肺21.9%, 大腸22.7%, 乳29.7%, 子宮33.6%, 乳33.6% ・県内医療機関調査(H22) 胃22.6%, 肺38.8%, 大腸25.3%, 子宮14.6%, 乳13.8%	受診実態の把握	県	県独自の受診者数調査実施	県独自の調査の実施と検証	検証結果を踏まえた県独自調査の継続(又は実施方法の見直し等)			■県独自調査における回収率80%以上の維持		
				県民個々の受診者に管理する仕組み検討	県民個々の受診者情報を一元管理する仕組み構築						
				受診者情報を一元管理する仕組み検討への参画	県民個々の受診者情報を一元管理する仕組み構築支援						
		普及啓発の推進	県	県独自の受診者数調査への協力	関係機関・団体と連携した取組の展開	取組の評価、必要に応じた展開手法の見直し				■がん検診受診率50%以上(胃・肺・大腸は当面40%)	
					県民への継続的な情報提供(「広島がんネット」等による広報)						
					様々な機会を活用した住民への広報(各種イベント・広報誌・ホームページ等)						
					関係機関・団体と連携した普及啓発・受診勧奨の取組への協力						
			市町	各種団体 企業 保険者	がん検診の知識・情報を把握し、定期的にかん検診を受診						■市町検診受診者数の増加 胃がん6割増 肺がん10割増 大腸がん10割増 子宮がん3割増 乳がん4割増
					県民						

2 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)	
				H25	H26	H27	H28		H29
がん検診の受診率向上	<p>■がん検診受診率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告(H22) 胃10.8%、肺16.3%、大腸15.6%、子宮28.7%、乳25.1% ・国民生活基礎調査(H22) 胃30.5%、肺21.9%、大腸22.7%、子宮33.6%、乳29.7% ・県内医療機関調査(H22) 胃22.6%、肺38.8%、大腸25.3%、子宮14.6%、乳13.8% 	個別受診勧奨の推進	県	H25	H26	H27	H28	H29	<p>■全市町による「広島県がん検診推進員」養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「がんよろず相談医」の増 ・750人増 ・「がん検診サポーター薬剤師」の増 ・750人増
				市町が行う個別受診勧奨の方法・内容に対する支援					
				「広島県がん検診推進員」養成の働きかけ		活動支援・継続要請			
				「がんよろず相談医」の育成(毎年度150人)					
				「がん検診サポーター薬剤師」の育成(毎年度150人)					
				対象者への個別受診勧奨・未受診者への再勧奨を実施					
				「がんよろず相談医」「がん検診サポーター薬剤師」への検診情報等提供					
				「広島県がん検診推進員」養成研修の実施		活動支援			
				「がんよろず相談医」育成への協力					
				かかりつけ患者等に対するがん検診の受診勧奨(「がんよろず相談医」への参画)					
「がん検診サポーター薬剤師」育成への協力									
患者等に対するがん検診の受診勧奨(「がん検診サポーター薬剤師」への参画)									
「広島県がん検診推進員」養成研修を受講し、ボランティアとして地域住民等へ検診の受診勧奨									

2 分野別行動計画

(2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
がん検診の受診率向上	<ul style="list-style-type: none"> ■がん検診受診率 <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告(H22) <ul style="list-style-type: none"> 胃10.8%, 肺16.3%, 大腸15.6%, 子宮28.7%, 乳25.1% ・国民生活基礎調査(H22) <ul style="list-style-type: none"> 胃30.5%, 肺21.9%, 大腸22.7%, 乳29.7% ・県内医療機関調査(H22) <ul style="list-style-type: none"> 胃22.6%, 肺38.8%, 大腸25.3%, 子宮14.6%, 乳13.8% 	受診しやすい環境づくり	県 市町 医療機関 職能団体 企業 保険者 県民	県内での検診機関でも受診できる環境づくり検討	環境整備	運用開始	<ul style="list-style-type: none"> ■がん検診受診率50%以上 (胃・肺・大腸は当面40%) <国民生活基礎調査> ■市町検診受診者数の増加 <ul style="list-style-type: none"> 胃がん6割増 肺がん10割増 大腸がん10割増 子宮がん3割増 乳がん4割増 <地域保健・健康増進事業報告>		
				取組事例検証, 方策検討	効果的な方策について市町への働きかけ・助言				
				取組事例検証, 方策検討	住民が受診しやすい環境づくり, 検診実施体制の必要に応じた見直し				
				市町による受診しやすい環境づくりへの協力					
				検診休暇の整備など, 従業員に対する受診しやすい環境づくり					
定期的ながん検診の受診									

2 分野別行動計画 (3) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)								
				H25	H26	H27	H28		H29							
医療提供体制の充実強化	■県内拠点病院数 ・国指定11 (全二次保健医療圏域) ・県指定5	がん診療連携拠点病院の機能強化 【拠点性の強化】	広島大学病院 (県拠点病院)	H25	「がん診療連携協議会」を活用した拠点病院間の調整と情報交換等による各拠点病院の取組支援	H26		H27		H28		H29	■各取組の充実による拠点機能の強化			
				H25	受療動向等について把握	H26		H27		H28		H29				
		がん診療連携拠点病院の機能強化 【機能評価等による機能強化】	県	H25	院内がん登録データ等を活用し、生存率や治療件数等から自施設の客観的評価を実施	H26		H27		H28		H29				
				H25	医師等のコミュニケーション技術の向上のための研修実施等	H26		H27		H28		H29				
		がん診療連携拠点病院の機能強化 【集学的治療とチーム医療の充実】	拠点病院	がん診療連携拠点病院の機能強化 【集学的治療とチーム医療の充実】	拠点病院	H25	窓口の広報等セカンドオピニオンを受けやすい体制整備	H26		H27		H28			H29	
						H25	がん診療連携拠点病院の機能強化 【集学的治療とチーム医療の充実】	H26		H27		H28			H29	

2 分野別行動計画

(3) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
医療提供体制の充実強化 ■拠点病院の地域連携バス適応患者延数 ・285件(27ヶ月)	がん診療連携拠点病院の機能強化 [地域連携バスの普及による地域連携の推進]	県 拠点病院 その他医療機関 拠点病院 医療機関 地対協	医療従事者や患者・家族等へ地域連携の必要性について普及啓発						■拠点病院の地域連携バス適応患者数の増加
			地域連携バスの統一						
			県内統一地域連携バスの普及						
			統一バスの検討に参加						
			地域連携バスの電子化などに向けた検討						
			圏域内関係者へ地域連携の必要性について普及啓発 院内の役割分担の明確化						
地域連携の必要性を理解し、拠点病院等と連携しながらがん診療を実施									
統一バスの検討									

2 分野別行動計画 (3) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)						
				H25	H26	H27	H28							
医療提供体制の充実強化	<p>■「広島県がん医療ネットワーク」参加施設数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳:170 ・肺:203 ・肝:254 ・胃:(調査中) ・大腸:(調査中) <p>■ネットワークの検証ができていない</p> <p>■「がんよろず相談医」、「がん検診サポーター薬剤師」育成開始</p> <p>■がん早期発見体制の検討実施、マニュアル作成</p>	<p>医療連携体制の充実</p> <p>「広島県がん医療ネットワーク」の充実強化</p>	県	H25	H26	H27	H28	H29	<p>■ネットワークの運用の検証</p> <p>■「がんよろず相談医」の増 ・750人増</p> <p>■「がん検診サポーター薬剤師」の増 ・750人増</p>					
				「広島県がん医療ネットワーク」参加施設を最新情報へ更新し公表(毎年度)	「がん検診サポーター薬剤師」の育成(毎年度150人)	「がん検診サポーター薬剤師」の育成(毎年度150人)	「がん検診サポーター薬剤師」の普及等	「広島県がん医療ネットワーク」運用状況の検証への協力		「がんよろず相談医」育成への協力	「がん検診サポーター薬剤師」育成への協力	がんに関する相談等の実施 がんに関する情報提供(がん医療ネットワーク等)	研修会参加、マニュアルの実践による検診の精度向上	効果的な検診方法の研究、技術的支援 従事者研修実施、検診マニュアルの普及等への協力
				現状把握	ネットワーク運用状況の検証	がん医療ネットワーク拡大の取組	現状把握	ネットワーク運用状況の検証						

2 分野別行動計画

(3) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)	
				H25	H26	H27	H28	H29		
医療提供体制の充実強化	<p>■5大がんに限らず、県民への情報提供が不十分</p> <p>■小児がん患者は広島大学病院を中心に一定の集約があるが、県民への情報提供が不十分</p>	<p>医療連携体制の充実 [5大がんに限らず、県民への情報提供]</p>	県	H25	H26	H27	H28	H29	<p>■5大がんに限らず、県民への情報提供の充実</p> <p>■小児がんの集約化と情報提供の充実</p>	
				医療体制の現状把握	情報提供方法検討	5大がんに限らずの医療体制について本格的に情報提供を実施				
				他施設の治療実績等を把握し、がん相談等の中で、適切な情報提供を実施	5大がんに限らずの医療体制の現状把握と情報提供に協力					
			<p>医療連携体制の充実 [小児がん医療の集約化と県民への情報提供]</p>	県	H25	H26	H27	H28	H29	
					医療体制の現状把握	小児がんの医療提供体制の情報提供				
				広島大学病院 (小児がん拠点病院)	H25	H26	H27	H28	H29	
			他の拠点病院 医療機関	H25	H26	H27	H28	H29		
		<p>拠点病院の専門医等の配置 ※次項「医療内容等の充実」に記載</p>	県	H25	H26	H27	H28	H29	<p>■各医療分野の方針等に沿った人材育成 ※次項「医療内容等の充実」に記載</p>	
				各がんの専門医等の育成体制の検討	必要な専門医の育成	拠点病院への患者の紹介や拠点病院との連携した治療の実施				
			広島大学	H25	H26	H27	H28	H29		
				H25	H26	H27	H28	H29		

2 分野別行動計画 (3) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	
医療内容等の充実	<p>■「高精度放射線治療センター(仮称)」の準備中</p> <p>■放射線治療機能分担と連携体制検討中</p> <p>■拠点病院等(高精度放射線治療センター(仮称)を含む)の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放射線治療専門医 21人 ・医学物理士 4人 	<p>放射線療法の充実 [放射線療法の機能分担と連携]</p> <p>放射線療法の充実 [専門スタッフの育成と施設内の適正配置]</p>	<p>県 拠点病院 地対協</p> <p>県</p> <p>拠点病院</p>	H25	H26	H27	H28	<p>■拠点病院における放射線治療の機能・役割分担と連携</p> <p>■拠点病院等(高精度放射線治療センター(仮称)を含む)の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放射線治療専門医 10人増 ・医学物理士 5人増
				<p>高精度放射線治療センター(仮称)の準備</p> <p>放射線医療連携体制の検討・整備</p>	<p>高精度放射線治療センター(仮称)の準備</p> <p>放射線医療連携体制の検討・整備</p>	<p>高精度放射線治療センター(仮称)における研修実施、専門スタッフ育成</p>	<p>高精度放射線治療センター(仮称)の運営</p> <p>連携による放射線医療の提供</p>	
				<p>専門スタッフ育成体制整備</p> <p>専門スタッフの施設内適正配置</p>	<p>専門スタッフ育成体制整備</p> <p>専門スタッフの施設内適正配置</p>	<p>「高精度放射線治療センター(仮称)」における研修実施、専門スタッフ育成</p>	<p>「高精度放射線治療センター(仮称)」における研修実施、専門スタッフ育成</p>	
				<p>外科医等への研修体制検討</p> <p>資格取得研修等を受講しやすい体制を整備</p> <p>資格取得者の専門性が十分に発揮できる院内配置や体制を整備</p> <p>外科医等への研修体制整備に協力</p>	<p>外科医等への研修体制検討</p> <p>資格取得研修等を受講しやすい体制を整備</p> <p>資格取得者の専門性が十分に発揮できる院内配置や体制を整備</p> <p>外科医等への研修体制整備に協力</p>	<p>外科医等を対象とした研修の実施</p>	<p>外科医等を対象とした研修の実施</p>	
	<p>■拠点病院の専門医等の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん薬物療法専門医 8/16病院 ・専門薬剤師 11/16病院 ・がん薬物療法認定看護師 15/16病院 <p>■レジメン(化学療法による治療計画)を外部審査する体制なし</p>	<p>化学療法の充実 [安全で適切な化学療法が実施できる体制の検討]</p>	<p>県、 地対協 広島大学 拠点病院</p>	<p>県</p> <p>地対協 広島大学 拠点病院</p>	<p>化学療法提供体制の実態把握</p> <p>化学療法提供体制の実態把握</p> <p>安全で適切な化学療法の実施体制整備に向けた検討の実施</p> <p>安全で適切な化学療法の実施体制整備に向けた実態把握と検討への協力</p>	<p>■全ての拠点病院に専門医等を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん薬物療法専門医 ・専門薬剤師 ・がん化学療法認定看護師 <p>■レジメンを外部審査する体制の検討</p>		

(3) がん医療

2 分野別行動計画

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)		
				H25	H26	H27	H28			
医療内容等の充実	■広島大学が専門研修機関	手術療法の充実 [効果的で安全な手術法の普及]	広島大学	医師研修の実施によるエビデンスのある手術療法の徹底				■手術療法の充実		
			拠点病院	院内がん登録等から現状分析し手術件数を公表						
			医療機関	拠点病院との連携						
			広島大学	研修会の開催等による低侵襲手術の専門医育成と技術向上						
		手術療法の充実 [低侵襲手術の普及と充実]	■IVR専門医を配置できていない拠点病院あり	取組の方向性	実施主体	がん早期発見のための基礎研修の検討・実施への協力				■IVRの専門医数の増加
						県	現状把握	情報提供方法 検討	県民への情報提供（低侵襲手術の実施施設や専門医の配置状況等）	
						地対協	現状把握	開業医等へのがん早期発見のための基礎研修体制検討・構築		
						拠点病院	手術実績や専門医配置状況等の公表の検討	公表による情報提供の充実		

2 分野別行動計画 (3) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)				
				H25	H26	H27	H28					
医療内容等の充実	■圏域ごとの拠点病院の病理専門医の配置 ・6/7圏域	病理診断の充実	県	H25	病理診断のネットワーク化の検討	H26		H27		H28		■全圏域に病理専門医を配置
				ネットワーク化の検討に協力				病理診断体制の充実・強化				
				病理医の養成強化 ネットワーク化の検討に協力				病理医の養成強化				
				ネットワーク化の検討に協力				情報ネットワークによる病理診断の充実				
	■周術期の口腔ケア提供 体制整備に着手	口腔ケアの推進	拠点病院	H25	院内歯科及び協力歯科診療所と連携した、口腔ケアの普及	H26		H27		H28		■周術期の口腔ケア提供体制の普及と充実
				拠点病院等と連携した、口腔ケアの普及				口腔ケア提供の充実				
				歯科診療スタッフの理解と技術向上のための研修（連携歯科医師の育成等）とマニュアルの普及、患者啓発媒体の作成・配布				口腔ケア提供の充実				
		リハビリテーション分野との連携	拠点病院 医療機関	H25	がんのリハスタッフの育成	H26		H27		H28		■リハビリテーション分野との連携によるがん患者の生活の質の向上
				院内及び院外のリハビリテーションを担う者との連携				院内及び院外のリハビリテーションを担う者との連携の充実				
				拠点病院等と連携し、がん患者へのリハビリテーションを実施								
■臨床試験の目標症例数確保が困難	臨床試験に関する情報提供	県	H25	臨床試験の県民への普及及び県民への情報提供方法の検討	H26		H27		H28		■臨床試験実施体制の充実	
			臨床試験実施体制充実に向けた検討				県民への情報提供の充実					
			ひろしま治験ネットの運営 臨床試験実施体制充実に向けた検討				実施体制の充実 実施体制の充実					

2 分野別行動計画

(4) 緩和ケア

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
施設緩和ケアの充実	■施設緩和ケア提供体制 ・緩和ケア病棟 9病院 (5/7圏域) ・緩和ケアチーム 37病院 ・緩和ケア外来 16病院	提供体制の充実 質の向上	県 県 拠点病院 その他医療機関	人材育成支援 (広島中央及び備北圏域)					■緩和ケア病棟の整備 ・全圏域で整備 ■施設緩和ケアの活動実績公表、実績増及び研修会開催
				協議会の設置調整 実績把握・評価・公表の仕組みづくり		事例を用いた研修会等の開催、仕組みに基づく実績把握・評価・公表実施、質の向上に向けた取り組みの実施			
				評価・公表等の仕組みづくりへの参画		事例を用いた研修会等参画、仕組みに基づく実績把握等実施、施設緩和ケアの充実			
在宅緩和ケアの充実	■地域在宅緩和ケアネットワーク会議 (なし)	医療・介護・福祉の顔の見える関係づくり	県 拠点病院 その他医療機関 介護関係機関等	ネットワーク会議設置・運営に係るアドバイス等					■地域在宅緩和ケアネットワーク会議の設置・開催 ・年2回/1拠点病院 ・連携実績の増
				参画機関調整	ネットワーク会議設置	研修、事例検討等の実施			
				ネットワーク会議参画	研修、事例検討等参画				
				在宅緩和ケアコーディネーター配置支援	在宅緩和ケア資源マップの共通モデルによる整備支援 在宅緩和ケアコーディネーター配置支援	地域連携クリティカルパスの整備支援 在宅緩和ケア資源マップの共通モデルによる整備支援	地域連携クリティカルパス、患者手帳の検討支援 地域連携クリティカルパス、患者手帳の検討支援		
				在宅緩和ケアコーディネーター配置	在宅緩和ケア資源マップの整備 在宅緩和ケアコーディネーター配置	マップの活用、パス、患者手帳検討 在宅緩和ケア資源マップの整備	マップの活用、パス、患者手帳検討 在宅緩和ケア資源マップの整備		
在宅緩和ケアの充実	■介護保険施設等へのアドバイザー派遣 ・90施設 (H16~23)	介護保険施設での緩和ケアの推進	県 介護関係機関等	在宅緩和ケアコーディネーターとの連携					■アドバイザー派遣施設数増 ・70施設増 (年2回/1圏域))
				緩和ケア支援アドバイザー派遣事業の広報 介護保険施設等へのアドバイザー派遣					
				アドバイザーの利用促進				介護保険施設等での看取り実績の増	

2 分野別行動計画

(4) 緩和ケア

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)		
				H25	H26	H27	H28			
人材育成の充実	<p>■緩和ケア支援センターの専門研修修了者 ・2,855人中 福祉関係者665人</p> <p>■認定看護師 ・緩和ケア:55人 ・がん性疼痛看護:11人</p>	多職種人材育成の充実	県	H25	H26	H27	H28	<p>■福祉関係者の増 ・500人増</p> <p>■認定看護師 ・緩和ケア:4県拠点病院へ複数配置(6人増)</p>		
				実践を伴う研修, 多職種研修, 介護保険施設等への訪問研修等の充実						
				認定看護師養成支援策の検討(費用負担, 代替職員等)					支援策の実施, 計画に基づく養成	
				受講促進						
									看護師の計画的な養成	
	<p>■医師研修修了者 ・952人中 診療所医師165人</p>	緩和ケア医師研修の充実の充実	県	県	H25	H26	H27	H28	<p>■医師の研修修了者の増 ・拠点病院医師 400人増 ・診療所医師 600人増</p> <p>■フォローアップ研修修了者の増 ・300人増</p>	
					がん診療に携わる医師の研修受講(拠点病院医師の全て)					
					診療所医師の受講しやすい運用検討					特に診療所医師等への積極的広報
					フォローアップ研修の実施					
					がん診療に携わる医師の研修受講(拠点病院医師の全て), フォローアップ研修受講					
								がん診療に携わる医師の研修受講(診療所医師の受講促進), フォローアップ研修受講		
			拠点病院							
			その他医療機関							

2 分野別行動計画 (4) 緩和ケア

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
緩和ケアに対する正しい理解の促進	<p>■講演会等の開催 ・参加者 2,401人 (H19～23, 15回)</p>	<p>県民や医療従事者の理解を深める取組の強化</p>	<p>県</p>	<p>県民や介護保険施設を対象とした講演会等を実施 (全圏域で実施/2年間)</p>	<p>県民や介護保険施設を対象とした講演会等を実施 (2巡回の実施)</p>	<p>県民や介護保険施設を対象とした講演会等を実施 (3巡回の実施)</p>	<p>県民や介護保険施設を対象とした講演会等を実施 (3巡回の実施)</p>	<p>■講演会等の参加者数の増 ・3,000人増(25回)</p>	
				<p>広島がんネット等を活用し、緩和ケアに係る講演会等の情報をわかりやすく発信</p>					
				<p>講演会等の広報への協力、参画</p>					
				<p>特に医療従事者等を対象とした講演会等を実施</p>					
<p>県全体の拠点機能の強化 ・総合的取組</p>	<p>広島県緩和ケア支援センターの強化</p>	<p>広島県緩和ケア支援センターの拠点機能の強化</p>	<p>県</p>	<p>県、拠点病院等が実施する講演会等への参画</p>	<p>正しい理解と必要な治療の受療</p>			<p>■緩和支援センターの体制強化</p>	
				<p>体制整備 (専門職員の充実等)</p>					
				<p>施設緩和ケア拠点機能の強化 (施設緩和ケアの項目参照)</p>					
				<p>在宅緩和ケア拠点機能の強化 (在宅緩和ケアの項目参照)</p>					
<p>県全体の拠点機能の強化 ・総合的取組</p>	<p>広島県緩和ケア支援センターの強化</p>	<p>広島県緩和ケア支援センターの拠点機能の強化</p>	<p>県</p>	<p>人材育成拠点機能の強化 (人材育成の項目参照)</p>				<p>■緩和支援センターの体制強化</p>	

2 分野別行動計画 (5) 相談支援及び情報提供

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)		
				H25	H26	H27	H28	H29			
がんに関する情報提供	<p>■拠点病院が地域の情報発信拠点として情報提供実施</p> <p>■「広島がんネット」によりがんの正確な情報や県内の情報を集約して発信・アクセス件数 24,783件 (H23年度)</p> <p>■がん患者団体等の公開講座等により情報発信</p>	<p>多様な主体と連携した情報提供の推進</p>	<p>県</p> <p>市町</p> <p>拠点病院※</p> <p>その他がん治療を行う医療機関</p> <p>患者団体等</p> <p>企業</p> <p>県民</p> <p>拠点病院※</p> <p>がん診療連携協議会</p> <p>その他がん治療を行う医療機関</p> <p>患者団体等</p> <p>県</p>	H25	H26	H27	H28	H29	<p>民間企業等との連携等手法検討</p> <p>民間企業等との連携体制構築による県民等への情報提供強化、協力民間企業等の積極的計画の実施</p>	<p>■トータルサポート企業(仮称)として評価 15社</p> <p>■広島がんネットのアクセス件数の増(対H24年度比)</p>	
				情報提供に係る県の取組への協力	様々な媒体・イベントを活用した住民への情報提供の実施、地域の患者団体や拠点病院と積極的に連携した情報提供の実施	患者団体等や地域のがん治療を行う医療機関、拠点病院間での連携強化	拠点病院との連携強化を図り、情報提供の取組推進	県・市町・拠点病院が行う取組への積極的な参画	県・市町・拠点病院、患者団体等の取組を支援、従業員等に対するがんに関する情報提供		支援充実・主体的に参画、従業員への情報提供充実
				各種情報提供の取組に積極的に参加するなど、がんに関する正しい知識を獲得	患者団体等や地域のがん治療を行う医療機関、拠点病院間での連携強化	がんに関する医療情報等の提供充実に向けた取組推進	統一的な公表基準に基づき拠点病院の治療成績の公表に向けた検討・公表実施	拠点病院との連携を強化し、情報共有・協力体制構築	新たな取組の検討		患者団体等が相互に連携した公開講座開催などの新たな取組による情報提供の充実
				「広島がんネット」の運営・掲載情報充実、がん情報リーフレット等の配布、がん患者等の生活に役立つ情報の発信、がん患者団体等が行う情報提供の取組支援							

[注]実施主体の※は、国指定のがん診療連携拠点病院は、国指定のがん診療連携拠点病院に準じた取組の推進に努める。

2 分野別行動計画 (5) 相談支援及び情報提供

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
がん患者・家族等への相談対応	<p>■すべての拠点病院に相談支援センター設置(がん相談員研修了相談員配置)</p> <p>■「がん患者フレンドコール」の設置</p>	相談支援体制の充実	<p>県</p> <p>市町</p> <p>拠点病院※</p> <p>その他がん治療を行う医療機関</p> <p>患者団体等</p> <p>企業</p> <p>県民</p> <p>県</p> <p>拠点病院※</p> <p>患者団体</p>	H25	H26	H27	H28	H29	<p>■すべての相談支援センターの院外相談件数増(対H24年度比)</p> <p>■すべての相談支援センターの患者サロン参加者数増(対H24年度比)</p> <p>■ピア・サポートとして相談支援を行う人材の養成 22人</p>
				相談支援の充実を行う拠点病院等の取組支援					
				相談支援に係る県の取組への協力(全県的な相談支援活動への協力)					
				社会福祉士配置など生活相談に適切に対応できる体制整備、在宅緩和ケアとの連携、相談員資質向上、がん治療を行う地域の医療機関と連携強化、相談しやすい環境づくり、がん相談の集計統一					
				拠点病院との連携強化を図り、各種相談窓口や患者団体等を紹介					
				県・市町・拠点病院等が行う取組への積極的な協力					
				県・市町・拠点病院、患者団体等の取組を支援(資金・活動場所等の提供や相談窓口の広報など)					
				各種相談窓口情報の獲得、患者サロン等の相談支援活動等への積極的な参画					
				ピア・サポート相談員養成体制・内容検討					
				ピア・サポート相談員養成、研修修了者の拠点病院等での活用支援					
「がん患者フレンドコール」を引き続き開設し、利用状況を踏まえた取組を推進									
ピア・サポート相談員養成体制・内容検討への協力									
患者サロン等の活動充実									
ピア・サポート相談員養成体制・内容検討への協力									
患者サロン等の活動充実									

【注】実施主体の※は、国指定のがん診療連携拠点病院をいう。(県指定のがん診療連携拠点病院は、国指定のがん診療連携拠点病院に準じた取組の推進に努める。)

(5) 相談支援及び情報提供

2 分野別行動計画

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)	
				H25	H26	H27	H28	H29		
がん患者・家族等への相談対応	<p>■すべての拠点病院に相談支援センター設置(がん相談支援センター設置) ■相談支援センターの院外相談件数 ■「がん患者フレンドコール」の設置</p>	<p>相談支援センター等の広報強化 がん患者団体等の活動充実・強化 小児がんへの対応 その他相談支援の充実</p>	<p>県 拠点病院※ 患者団体等 県 患者団体等 県 患者団体等 県 小児がん拠点病院 県 拠点病院※</p>	「がん患者フレンドコール」の広報強化					<p>■すべての相談支援センターの院外相談件数増(対H24年度比) ■すべての相談支援センターの患者サロン参加者数増(対H24年度比) ■ピア・サポートとして相談支援を行う人材の養成・22人</p>	
				地域イベント等への積極的な参画などによる広報強化の新たな取組検討						新たな取組実施
				「がん患者フレンドコール」・相談支援センターの広報協力など						
				連携等の検討支援						患者団体等連携事業等の新たな取組を支援
				がん患者団体等が行う一般県民を対象とする活動にかかるとの財政基盤のあり方検討を支援						
				連携等による新たな取組の検討						患者団体等が相互に連携した合同の患者サロンや相談員研修開催など、新たな取組による活動の充実・強化
				がん患者団体等が行う一般県民を対象とする活動にかかるとの財政基盤のあり方検討						
				小児がんの相談支援対応検討						小児がん拠点病院等の取組を支援
				相談支援実施、地域の医療機関等とのネットワークづくり						
				相談支援センター利用者へのアンケート等検討						相談支援センター利用者へのアンケート等実施、がん患者等のニーズに沿った相談支援センターの取組を支援
相談支援センター利用者へのアンケート等検討					相談支援センター利用者へのアンケート等実施、がん患者等のニーズに沿った相談支援の充実					

【注】実施主体の※は、国指定のがん診療連携拠点病院をいう。(県指定のがん診療連携拠点病院は、国指定のがん診療連携拠点病院に準じた取組の推進に努める。)

2 分野別行動計画 (5) 相談支援及び情報提供

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)					
				H25	H26	H27	H28	H29						
がん教育	■がん教育の未実施	子どもの頃からのがんに関する正しい理解に向けた取組推進	県、 県教育委員会	H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討	■すべての市町における出前 講座実施
				H25	国のがん教育のあり方検討の結果を踏まえた県での取組検討	H26	国のがん教育のあり方検討の結果を踏まえた県での取組検討	H27	国のがん教育のあり方検討の結果を踏まえた県での取組検討	H28	国のがん教育のあり方検討の結果を踏まえた県での取組検討	H29	国のがん教育のあり方検討の結果を踏まえた県での取組検討	
				H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
				H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
				H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
				H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
				H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
			市町	H25	市町立学校等での出前 講座開催	H26	市町立学校等での出前 講座開催	H27	市町立学校等での出前 講座開催	H28	市町立学校等での出前 講座開催	H29	市町立学校等での出前 講座開催	
			拠点病院※	H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
			その他がん治療を行 う医療機関	H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
			患者団体等	H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	
			県民	H25	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H26	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H27	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H28	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	H29	子どもを対象としたがんの 出前講座の実施体制・内容検討協力	

【注】実施主体の※は、国指定のがん診療連携拠点病院をいう。(県指定のがん診療連携拠点病院は、国指定のがん診療連携拠点病院に準じた取組の推進に努める。)

2 分野別行動計画 (5) 相談支援及び情報提供

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
がん患者・経験者等への就労支援	■就労等相談支援の体制未構築	働きやすい職場環境と相談支援体制づくり	県	課題・先行事例等整理				県民に対する正しい知識の普及・働きやすい職場環境づくりの推進	■すべての相談支援センターでハローワークや社会保険労務士等との連携体制構築 ■トータルサポート企業(仮称)として評価 ・15社「再掲」
				相談支援センターの就労支援の取組を支援					
				就労支援に係る県の取組への協力(全県的な就労支援活動への協力)					
				就労・生活相談等に応じるための社会福祉士配置などの体制整備、ハローワーク・社会保険労務士等の関係機関との連携					
				就労支援に係る県の取組への協力(全県的な就労支援活動への協力)					
				がん患者・経験者とその家族等との働きやすい職場環境づくり					
				県等からの情報により、がんに関する正しい知識を習得					
				課題・先行事例等整理	企業・医療機関等への取組推進 要請など	企業・医療機関等への取組促進	企業・医療機関等の取組促進		
				がん患者・経験者とその家族等の勤務先等と連携し就労等に配慮した治療実施への取組推進			取組の充実		
				がん患者・経験者とその家族等の勤務先等と連携し就労等に配慮した治療実施への取組推進			取組の充実		
がん患者・経験者とその家族等の治療に配慮した就労支援(休暇、サポート体制構築)の取組推進			取組の充実						
治療や就労等での課題を治療先・勤務先と共有し連携して対応									

【注】実施主体の※は、国指定のがん診療連携拠点病院をいう。(県指定のがん診療連携拠点病院は、国指定のがん診療連携拠点病院に準じた取組の推進に努める。)

(6) がん登録

2 分野別行動計画

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	H29	
がん登録の精度向上	■DCN9.9%(2008年) ■地域がん登録協力医療機関数 ・138機関(H24.12)	地域がん登録届出数の増加	県	H25	H26	H27	H28	H29	■DCN10%以下継続 ■協力医療機関の増 ・累計150機関(12機関増)
				広島県地域がん登録システム推進事業の実施					
				医療機関へ地域がん登録参加への呼びかけ					
				電子化等届出の効率化に向けた情報収集	電子化等届出を効率的に行える仕組みの検討の実施				
				担当者の配置等実施体制の整備					
				医療機関へ普及啓発の実施					
		届出の効率的に向けた検討への協力							

2 分野別行動計画

(6) がん登録

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)	
				H25	H26	H27	H28		H29
がん登録の精度向上	<p>■地域がん登録協力医療機関の実務研修修了割合 -72.5% (100/138機関)</p>	<p>がん登録担当者の資質向上</p>	<p>県</p>	H25	H26	H27	H28	H29	<p>■協力医療機関の実務研修修了割合 -80%以上</p>
				<p>研修、個別支援実施の評価</p>	<p>研修、個別支援実施の強化</p>	<p>研修、個別支援実施の強化に向けた取組の強化</p>	<p>研修、個別支援実施の評価</p>		
				<p>県実施の実務研修を受講した担当者の配置 個別支援の利用</p>	<p>県実施の実務研修を受講した担当者の配置 個別支援の利用</p>	<p>県実施の実務研修を受講した担当者の配置 個別支援の利用</p>	<p>県実施の実務研修を受講した担当者の配置 個別支援の利用</p>		
				<p>実務研修会等の実施</p>	<p>実務研修会等の実施</p>	<p>実務研修会等の実施</p>	<p>実務研修会等の実施</p>		
				<p>実務研修会等の受講 他院内がん登録施設との情報交換、比較分析</p>	<p>実務研修会等の受講 他院内がん登録施設との情報交換、比較分析</p>	<p>実務研修会等の受講 他院内がん登録施設との情報交換、比較分析</p>	<p>実務研修会等の受講 他院内がん登録施設との情報交換、比較分析</p>		
				<p>病院内でのがん登録に関する研修会の実施</p>	<p>病院内でのがん登録に関する研修会の実施</p>	<p>病院内でのがん登録に関する研修会の実施</p>	<p>病院内でのがん登録に関する研修会の実施</p>		
				<p>国指導者研修会修了者による相談・指導・研修の実施</p>	<p>国指導者研修会修了者による相談・指導・研修の実施</p>	<p>国指導者研修会修了者による相談・指導・研修の実施</p>	<p>国指導者研修会修了者による相談・指導・研修の実施</p>		
				<p>拠点病院間院内がん登録連絡会・研修会の実施 (拠点病院間の連携・情報交換)</p>	<p>拠点病院間院内がん登録連絡会・研修会の実施 (拠点病院間の連携・情報交換)</p>	<p>拠点病院間院内がん登録連絡会・研修会の実施 (拠点病院間の連携・情報交換)</p>	<p>拠点病院間院内がん登録連絡会・研修会の実施 (拠点病院間の連携・情報交換)</p>		
				<p>国指導者研修会等の情報提供・調整 指導者による支援制度のPR</p>	<p>国指導者研修会等の情報提供・調整 指導者による支援制度のPR</p>	<p>国指導者研修会等の情報提供・調整 指導者による支援制度のPR</p>	<p>国指導者研修会等の情報提供・調整 指導者による支援制度のPR</p>		
				<p>がん登録の精度向上</p>	<p>がん登録の精度向上</p>	<p>がん登録の精度向上</p>	<p>がん登録の精度向上</p>		

2 分野別行動計画 (6) がん登録

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (H29)
				H25	H26	H27	H28	
がん登録データの活用	<p>■5年生存率算定準備中</p> <p>■データ活用の試行を実施し報告書を作成配布</p>	<p>生存率の情報公開</p> <p>地域がん登録データの活用</p>	<p>県</p> <p>地対協</p> <p>県</p> <p>県 市町</p> <p>医療機関</p> <p>地対協</p>	情報収集	効率的な生存確認調査の検討	効率的な生存確認調査の検討・導入	H29	<p>■5年生存率の全国比較、部位別分析、地域間比較を公表</p> <p>■「がん検診の必要性」「早期発見の現状」「医療提供体制」等について分析し活用</p>
				生存率の分析公表方法検討	5年生存率の全国比較、部位別分析、地域間比較を県民へ公表			
				生存率の分析への協力				
				医療提供体制の分析	検診・早期発見の現状の分析	その他の必要な分析と関係機関への情報提供の充実		
				がん登録データの活用の拡大に向けた検討				
				分析に協力し分析結果をがん対策の企画や評価に活用				
				分析に協力し患者への情報提供や医療体制整備に活用				
				分析に協力し分析結果を医療体制整備等に活用				

2 分野別行動計画

(6) がん登録

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画	目標 (H29)
				H25 H26 H27 H28 H29	
がん登録データの活用	<p>■院内がん登録実施 ・全拠点病院含む県内20施設</p> <p>■資料利用申請件数 ・7件 (H21-23年度平均)</p>	<p>院内がん登録データの活用</p> <p>分析体制検討・研究促進</p>	<p>拠点病院</p> <p>がん診療連携協議会</p> <p>県</p> <p>医師会</p> <p>研究機関</p> <p>県</p> <p>市町</p> <p>拠点病院</p> <p>県民</p>	院内がん登録の実施、データの集計、他施設との比較等による施設内のがん診療の評価への活用	<p>■施設内のがん診療の実態把握と評価</p> <p>■分析体制のあり方を整理</p> <p>■資料利用申請件数の増加 ・年度平均10件以上</p>
				生存率を算出し、施設内の診療の評価に活用 公表に向けた検討、公表	
				病院間の調整 データの集計、他施設比較等による分析の支援	
				生存率公表方針の取りまとめ、公表、公表内容の見直し	
				情報収集 検討内容・体制の検討	
				がん登録データの分析を継続して行える体制を 検討 (解析拠点等)	
				登録データ資料利用制度の運用と周知 がん登録データ活用研究事例の情報提供	
				分析体制の検討への協力	
				資料利用制度の周知への協力	
				登録データをがんの研究に活用	
				「広島がんネット」や啓発パンフレット等を活用し、がん登録から得られた、がん検診や医療に関する情報やがん登録の必要性について情報提供を実施	
				がん登録から得られた、がん検診等に関する情報を県民へ提供	
がん登録から得られた、がん医療等に関する情報を県民へ提供					
がん登録から得られた、がん検診や医療に関する情報を正しく理解し検診や医療機関 受診に活用					
県民への情報提供と理解促進	<p>■啓発パンフレット作成配布</p> <p>県民への情報提供と理解促進</p>	<p>■県民への情報提供内容の充実</p> <p>※がん登録データの活用状況により評価</p>			

